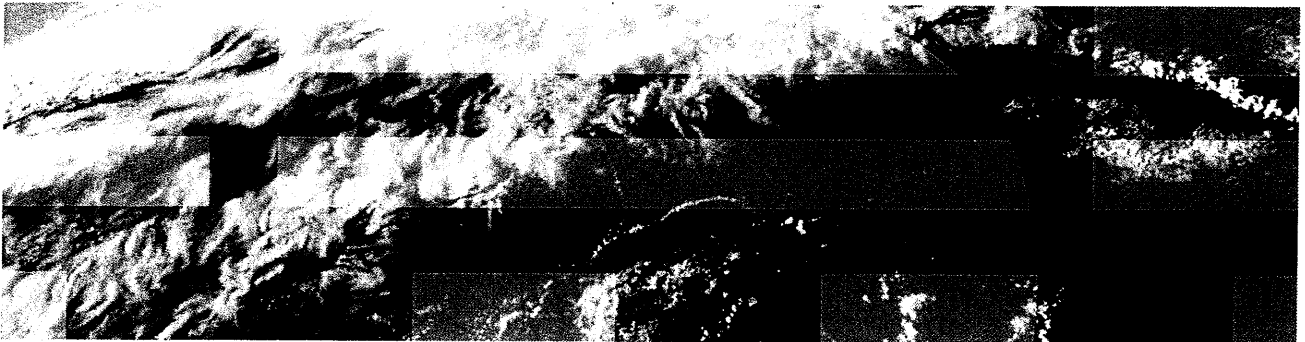


山口県 御中

山口県被災者支援業務システム システム説明会

平成30年11月19日
日本アイ・ビー・エム株式会社



目的

システムの基本構成及び基本機能をご確認いただく。

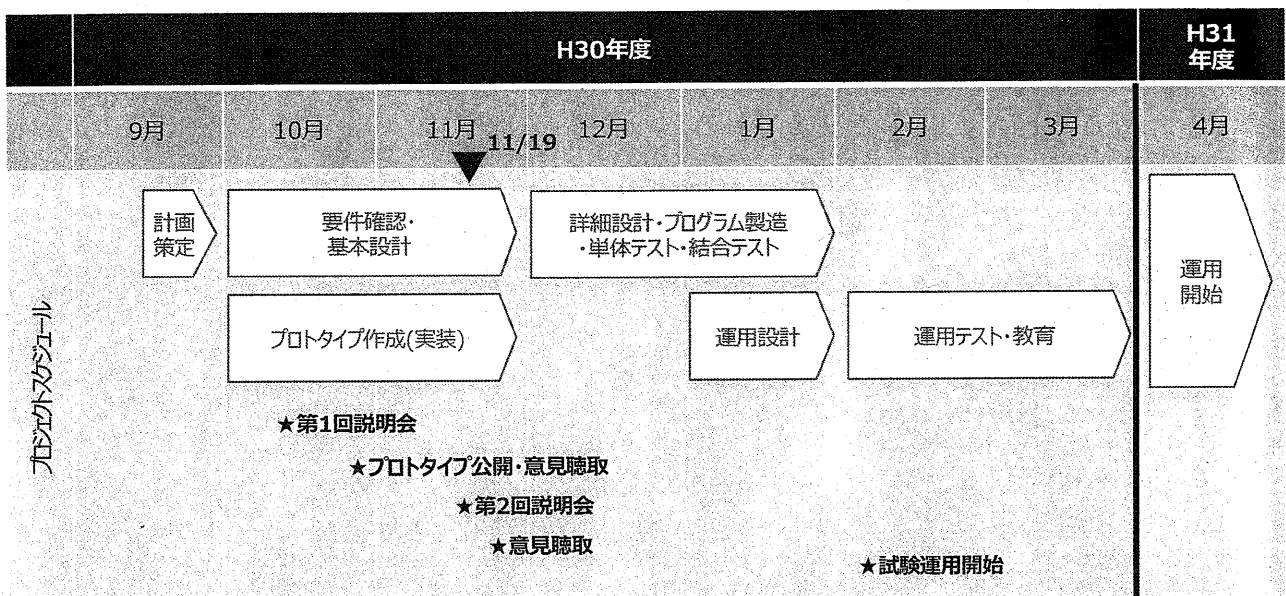
目次

1. プロジェクトスケジュール
2. システムの基本構成
3. システムの機能
4. システム操作デモ
5. ご提供頂きたい情報

3

1. プロジェクトスケジュール

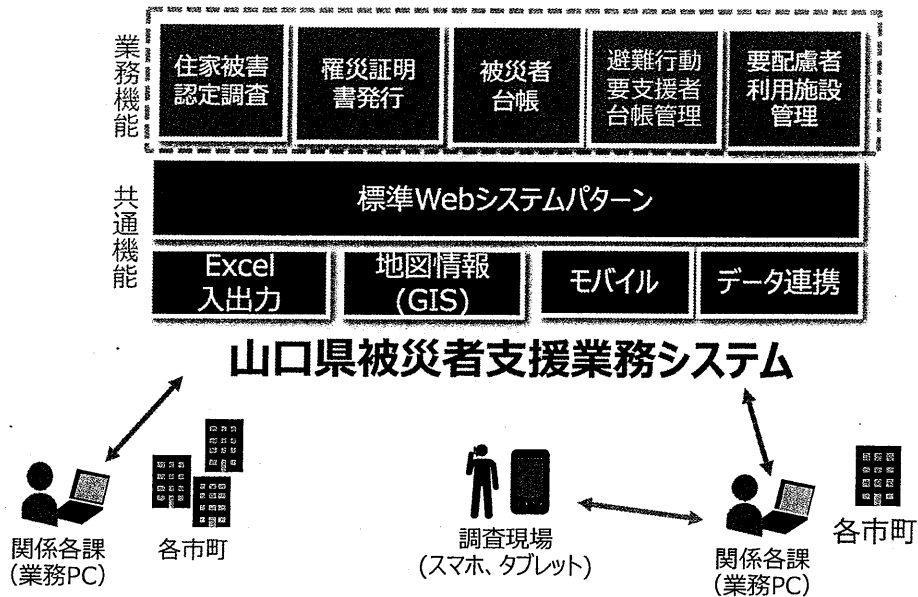
ご確認いただいているシステムのプロトタイプ及び本日の説明会から、システムに対するご意見を頂き、12月からのシステムの設計・開発に反映します。



2. システムの基本構成

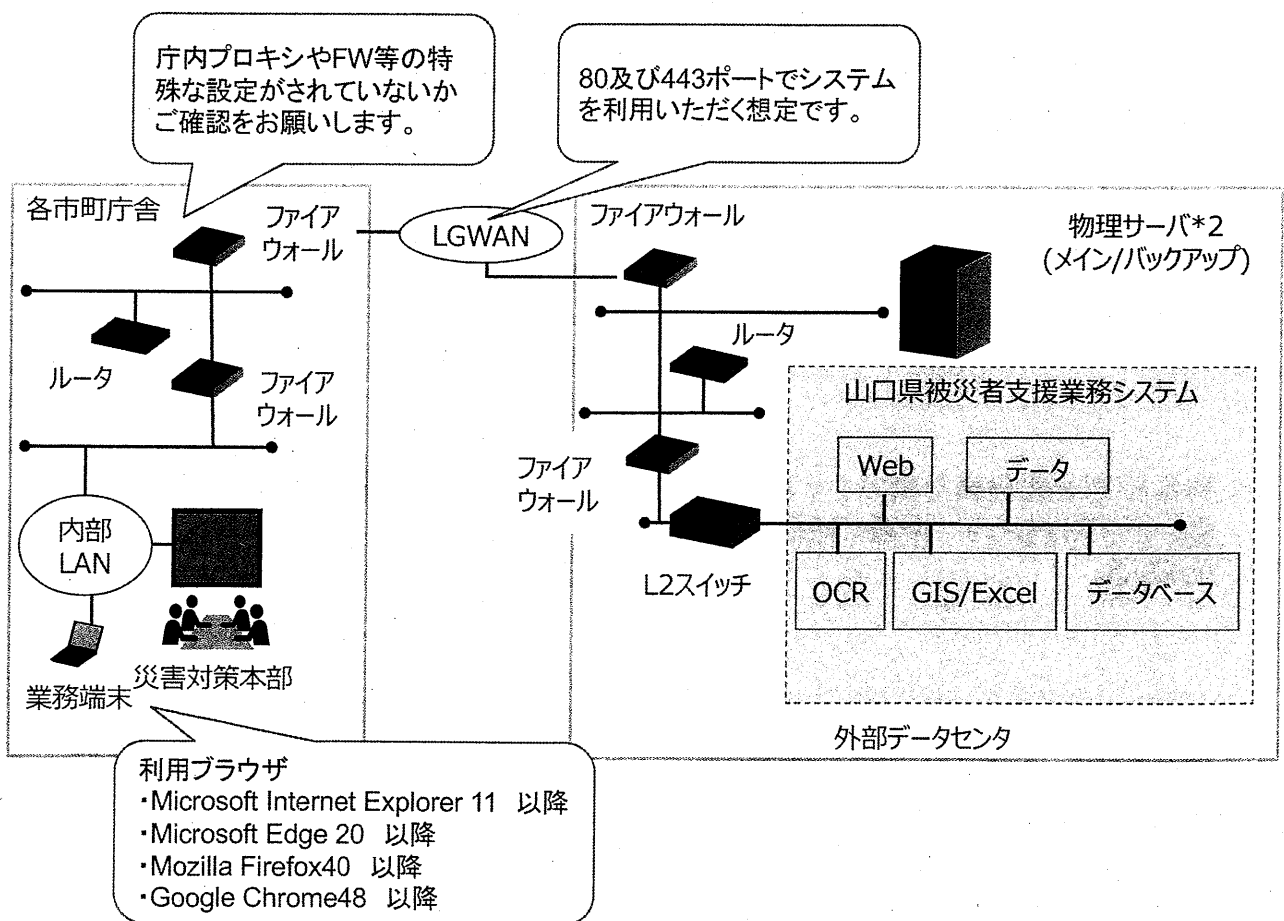
平成28年4月に発生した熊本地震の教訓を踏まえ、大規模災害発生時における被災者の迅速な生活再建を実現するため、市町と連携して統一的な支援システムを導入し、被災地の早期復旧・復興を促進する。

システム概要図



5

2. システムの基本構成



3. システムの機能

被災者支援業務システムで実現する機能一覧

#	サブシステム名称	機能名
1	システム管理	災害名管理
2		ユーザ管理
3		組織管理
4		操作マニュアル
5	住家被害認定調査	予備調査計画管理
6		住家被害認定調査計画管理
7		住家被害一次調査
8		住家被害二次調査
9		住家被害調査管理
10	罹災証明書発行	罹災証明書管理
11	被災者台帳	被災者台帳管理
12	避難行動要支援者	避難行動要支援者管理
13	データ管理	住民基本台帳管理
14		家屋台帳管理
15	その他	トップページ
16		フォルダ管理
17		地図

7

3. システムの機能 ~ 住家被害認定調査機能

住家被害認定調査業務の課題と被災者支援業務システムによる解決策

課題

解決策

調査表と現地での写真を別々に管理しなければならず、それぞれを紐づけて管理するための手間がかかる。

タブレット端末を活用することで、調査情報と現地での写真をあわせて管理する。

調査結果を調査員が紙の上で計算しなければならず、調査に時間がかかる。

システムで調査表の整合性チェックを行うことで、調査員の入力ミスを防ぐ。

調査結果を調査員が紙の上で計算するため、面積率の合計や被害判定の計算にミスが発生する可能性がある。

調査結果をシステムで自動的に計算することで、調査員の負荷軽減及び計算ミスを防ぐ。

8

3. システムの機能 ~ 住家被害認定調査機能

紙の調査票で被害調査を実施する場合、調査員に大きな負荷がかかります。

住家被害認定
調査票
地震
木造・プレハブ
第2次-3

調査票
番号

主要階						その他階						
面積率	0%	20%	40%	60%	80%	面積率	0%	20%	40%	60%	80%	100%
無被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3	0	1	1	2	2	3
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5	1	1	2	3	4	5
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8	1	2	3	5	6	8
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10	1	2	4	6	8	10
面積率	0%	20%	40%	60%	80%	100%	0%	20%	40%	60%	80%	100%

被害調査の損害割合を調査員が紙面上で計算しなければならない。

被害状況の調査結果の集計を調査員が紙面上で行わなければならない。

面積率が100%になっているかどうかを調査員が確認しなければならない。

9

3. システムの機能 ~ 住家被害認定調査機能

タブレット端末を活用した住家被害調査機能によって現地調査を円滑に行えるよう支援します。

調査入力 (登録)

被害率	～10%	～20%	～40%	～60%	～80%	～100%
無被害	0	0	0	0	0	0
程度Ⅰ	0	0	0	1	1	1
程度Ⅱ	0	1	1	2	2	3
程度Ⅲ	1	1	2	3	4	5
程度Ⅳ	1	2	3	5	6	8
程度Ⅴ	1	2	4	6	8	10
計	0	計=面積率(注:被害率)	0			

0% 0/100

面積率が100%にならない等の入力ミスがあった場合、その場で調査員が確認できる。

タブレットの項目に沿って情報を入力することで、自動的に損害割合を判定。

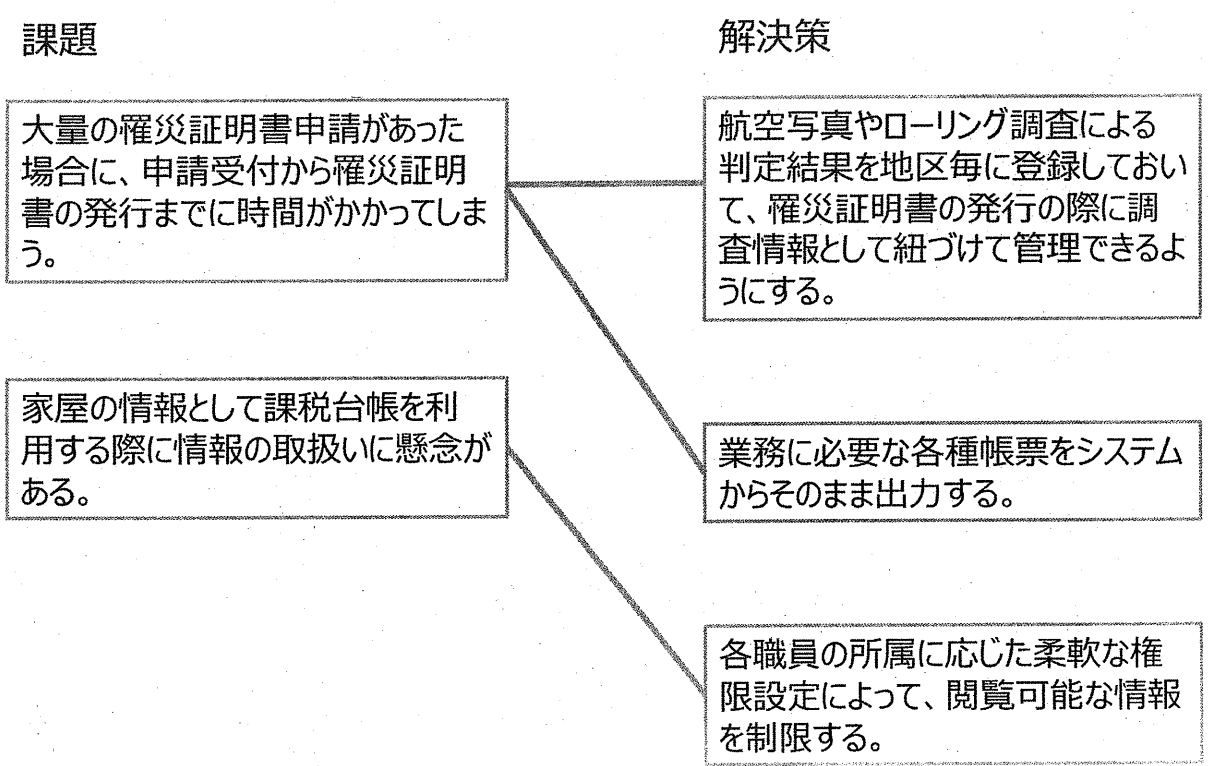
損害割合 100 % 判定 全壊

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
判定	100	半壊に至らない	半壊	大規模半壊	

10

3. システムの機能 ~ 罹災証明書発行機能

罹災証明書発行業務の課題と被災者支援業務システムによる解決策



11

3. システムの機能 ~ 罹災証明書発行機能

各調査結果を元に罹災証明書を発行できる機能によって、円滑な罹災証明書発行業務を支援します。

罹災証明書申請 - 詳細

申請書
 申請日: 2018/10/26

申請者
 フリガナ: タナカ タロウ
 氏名: 田中 太郎
 罹災時の住所: 山口県山口市滝町1-1
 現在の郵便番号: 住所検索
 現在の住所: 住所検索
 連絡先電話番号: 080-1234-5678

代理人
 フリガナ:
 氏名:
 住所:
 連絡先電話番号:
 申請者との関係: その他

罹災内容
 罹災原因: 2017 年 9 月 1 日の テスト災害
 罹災住家の所在地: 山口県山口市滝町1-1
 市町: 山口市 町丁目: 山口市/サンプル683
 罹災家屋との関係: 所有者 (持家居住者) 所有者 (居住者以外) 使用者 (賃貸借) 管理者 (居住者以外) その他
 備考:

申請情報
 申請番号: 81
 申請ステータス: 受付
 罹災証明書: 未発行
 被災者台帳: 未登録
 世帯情報
 世帯番号: 101

建物検査調査情報
 調査番号: 41
 調査ステータス: 一次調査未実施
 検査判定: 建物検査調査情報を確認

航空写真を活用した調査や、ローリング調査等の各種調査結果に基づいて、罹災証明書を発行する事が可能。

戻る 更新

12

3. システムの機能 ~ 被災者台帳管理

被災者台帳管理業務の課題と被災者支援業務システムによる解決策

課題

解決策

複数の部局の職員が、情報をそれぞれ独自の形式で別々に管理してしまい、情報の共有が困難である。

システムで情報を管理することで統一的な形式で被災者台帳を管理する。

被災者への支援状況の確認が困難で、誤った支援を行ってしまう。

システムで情報を一元管理することで、複数の部局でスムーズに情報を共有する。

システムによって被災者台帳を迅速かつ容易に検索して被災者の支援状況を確認できるようにする。

支援制度を申請する権利があるが申請をしていない住民を抽出して、住民にお知らせすることが困難である。

被災者台帳を様々な条件で検索できるようにして、被災者支援制度の適用状況を迅速に確認できるようにする。

13

3. システムの機能 ~ 被災者台帳管理

罹災証明書の発行状況や、被災者再建支援制度の申請状況を一元的に管理して、各部局で情報を共有・確認することができます。

被災者台帳 > 詳細

被災者情報
 被災者番号: 1 世帯ID: 1 世帯主フリガナ: ヤマダタロウ 罹災内容: 2017年9月1日のテスト災害による
 申請番号: 21 世帯主氏名: 山田 太郎 被害判定: 大規模半壊

被災時の住所
 住所: 山口県山口市漢町1-1

現在住所
 郵便番号:
 住所:
 所在方角:

被災者支援に係る各種情報を一元的に管理することができます。

世帯情報 支援情報 情報提供 金融機関 仮設住宅

詳細	個人番号	フリガナ	氏名	生年月日	性別	職別	メモ
詳細	1	ヤマダタロウ	山田 太郎	1955年03月20日	男	世帯主	
詳細	2	スズキソノコ	鈴木 園子	1942年07月11日	女	妻	
詳細	1017	サトウハナコ	佐藤 花子	1960年12月10日	女	妻	

全3件

戻る ✓ 更新

3. システムの機能 ~ 避難行動要支援者管理機能

避難行動要支援者管理業務の課題と被災者支援業務システムによる解決策

課題

解決策

多数の要支援者をきめ細やかに管理しようとする、Excel等では情報の検索及び更新が困難である。

要支援者の情報をシステムで管理することで、容易に検索・更新を可能にする。

Excel等の一覧情報だけでは、要支援者の位置情報を視覚的に確認することができず、要支援者の避難計画を策定するのに手間がかかる。

要支援者の住所・位置情報を元に地図上に表示することで、視覚的に要支援者の位置を確認できるようにする。

地図上にハザード情報や道路情報等を重ねて表示することで、避難計画を策定できるようにする。

15

3. システムの機能 ~ 避難行動要支援者管理

一覧形式だけでなく、地図上に避難行動要支援者を表示することで、視覚的に要支援者の情報を確認することができます。

避難行動要支援者

対象者ID:
 フリガナ: ヤマダ
 住所:

世帯番号:
 氏名:

▼詳細条件

更新	詳細	対象者ID	世帯番号	フリガナ	氏名	性別	年齢
<input type="checkbox"/>	詳細	1049	1000	ヤマダ 49ロウ	山田 49郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1048	1000	ヤマダ 48ロウ	山田 48郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1047	1000	ヤマダ 47ロウ	山田 47郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1046	1000	ヤマダ 46ロウ			
<input type="checkbox"/>	詳細	1045	1000	ヤマダ 45ロウ			
<input type="checkbox"/>	詳細	1044	1000	ヤマダ 44ロウ			
<input type="checkbox"/>	詳細	1043	1000	ヤマダ 43ロウ			
<input type="checkbox"/>	詳細	1042	1000	ヤマダ 42ロウ	山田 42郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1041	1000	ヤマダ 41ロウ	山田 41郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1039	1000	ヤマダ 39ロウ	山田 39郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1038	1000	ヤマダ 38ロウ	山田 38郎	男	194
<input type="checkbox"/>	詳細	1037	1000	ヤマダ 37ロウ	山田 37郎	男	194

全45件

山田 41郎 (70歳)
山口県山口市北區三軒屋町30-1

200m 1/14000 地図情報提供：国土院

16